

事業所名 グループホーム楽家生

作成日 ：平成24年12月19日

評価結果

市町提出日 ：平成24年12月21日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	35	避難訓練の手順や誘導方法など、職員だけでなく利用者全員にまで浸透しているか不安がある。	万一の災害時でも慌てず、適切な行動を取って避難することができる。	避難誘導や手順方法などを日頃の活動のなかに取り入れたり啓発したりする機会を持ち、少しでも身につくよう取り組むようにする。	6 か月
2	33	重度化や終末期に向けた方針や支援方法について、職員間での共有や研修が十分でない。	重度化や終末期に向けた方針や支援方法について、職員間で認識を深め、対応や支援ができるようになる。	重度化や終末期に向けた方針や支援方法について共有する機会を持つと共に、看護師から終末期医療や死に至る経過についての研修会を実施する。	3 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。